

台風予報で、神楽坂探訪を中止しましたが、当日は、晴れ。深くお詫びいたします。さて、秋を迎え、最高の講師で一挙に3つの地域探訪シリーズを新規募集します。

ニュース一覧

A 江戸の総鎮守 神田明神探訪(10月24日(金) 13時～17時)

B 篤姫の舞台、江戸城皇居探訪(11月5日(水) 10時～15時)

C 画家桐谷逸夫氏と歩く谷中探訪(11月8日(土) 13時30分～17時)

D 築地場長の講義と市場内視察 10月27日9時～12時 (計画中)

E 「浮世絵の彫りと摺り」HP編集長の報告

→[http://www.ijcee.com/koza/koza\\_080910\\_report.html](http://www.ijcee.com/koza/koza_080910_report.html)に掲載

F 「日本文化の体験と交流の活性化戦略セミナー」参加者の声です。→<http://www.ijcee.com/news/news.html#report>

●募集中の講座とセミナー

◆ 江戸・東京文化講座

「浮世絵を生んだ技術の探訪(各回ごと募集、3,200円)」

○9月29日(月)「和紙・紙漉き」(小津スタッフ)

・紙漉きだけでなく、和紙の技術・歴史を学びます。

○10月6日(月)「絵師・葛飾北斎」(小山周子)

◆国際文化講座

○9月30日「英語で学ぶ江戸・東京の歴史」(3,000円)

○10月17日(金)19～21時「日本の魅力をどう作り、どう伝えるか」国際観光のエキスパート 安田彰氏のお話し～ 劇的な変動の時代に、未来に向けた提言～

◆ 外国人も参加できる日本文化体験教室

9月25日 14時～15時30分 「ふろしき包み講習会」

10月3日(金)14時～15時30分。「豆腐を使ったデザートなど、外国人にも喜ばれる料理講座」

10月30日(木)13時30分～15時。「生け花」

11月4日(火)13時30分～15時 「一人で着られる浴衣・着物入門」

◆日本文化の体験と交流セミナー(事業説明会)

・10月16日(木)18時30分から21時 502会議室

・10月28日(火)14時から16時30分 502会議室

・11月20日(火)18時30分から21時 502会議室

●以下の地域探訪シリーズは、受講料3,200円です。ホームページ(<http://www.ijcee.com/>)からお申込ください。

A 「江戸の総鎮守 神田明神探訪」(10月24日(金) 13時～17時) 地域探訪シリーズその4

神田明神の氏子は神田・日本橋・秋葉原・大手町に広がり、まさに江戸総鎮守に相応しい伝統文化が存在するとともに、現代の最先端文化が共存する場所です。そして「神道」は、祖先崇拝を中心として太陽・風・雷・動物といった万物を神々に見立てる自然との共生の思想です。地球規模で、環境との調和が必要な今こそ、日本文化の基層としての神道を知り、世界へと発信する新しい価値を探ってみませんか。

◎主催 千代田区観光協会・日本文化体験交流塾

◎日時 2008年10月24日(金) 13時～17時

◎内容とスケジュール

(1) 13時から14時15分 講座「神々と出会う」

神田神社神職が、神々の歴史と芸術や祭りなど様々な日本文化を読み解く鍵をお話します。

(2) 14時30分～15時30分 体験型講座「神社行事作法を学ぶ」

神社での正式参拝を体験して、品位ある作法と礼儀に籠められている意味を学びます。(ご相談※参拝記念のお守り等を贈呈)

(3) 15時45分～17時 資料館・境内の指定文化財等の拝観

神田祭は天下祭とも称され、神輿と36本の山車が巡行する華麗で盛大な江戸を代表する祭礼でした。山車は明治時代には電線架設のため、地方都市へと売却されましたが、往事の浮世絵に描かれた姿や貴重な神社宝物を、神職の案内で拝観します。

B 「篤姫の舞台、江戸城皇居探訪」 地域探訪シリーズその5

大河ドラマ「篤姫」は、江戸城大奥を舞台に展開されますが、首都のキャッスルは、どの国でも最高の観光スポットです。歴史家、安藤優一郎氏が江戸城での将軍や大奥での暮らしを紹介します。また、古書で知られる神保町商店街の魅力を紹介するとともに、江戸城の本丸御殿の跡地である皇居東御苑を地元ガイドの案内により、歩きます。

◎日時:2008年11月5日(水) 10時～15時

◎主催:千代田区観光協会、NPO法人日本文化体験交流塾

◎内容とスケジュール

・10時～11時20分 安藤優一郎氏講義

絵図などを活用し、将軍の生活、大奥の様子、江戸城の構造などをお話します。

・11時30分～11時50分 神保町書店街の見所などを紹介

・13時～15時 皇居東御苑やその周辺を地域ガイドがご案内します。

◎会場 ちよだプラットフォーム・クウェア 501・502室

C 「画家桐谷逸夫氏と歩く谷中探訪」 地域探訪シリーズその6

読売新聞にエッセー「桐谷夫妻の一期一絵」を掲載している桐谷逸夫氏は、東京

、とりわけ下町の姿を、愛情を持って描く画家として知られている。今回は、桐谷氏が東京の魅力のスポットを講義とまち歩きで紹介します。また、谷中のまちでは、外国人宿泊者が80%を超える旅館「澤の屋」を訪問し、観光カリスマである澤功さんのお話を伺います。

◎日 時/2008年11月8日(土) 13時30分～17時

◎ 内容とスケジュール

・13時30分～14時50分 桐谷逸夫氏講義

下町をはじめとする東京の様々な景観スポットを絵と写真で紹介します。

・14時50分～15時20分、大手町から根津駅に移動

・15時20分～17時 谷中、街歩き

二つのグループに分かれて行動しますが、全員A・Bの両コース(各45分)を楽しみます。

Aコース 桐谷逸夫氏のご案内で谷中の街を歩きます。

Bコース 澤の屋旅館を訪問し、観光カリスマ、澤功さんのお話を伺います。